



SVA

Succubus Vore Adventures

素敵な二人



ゴボ...

どう...?
中はとっても
気持ちいいでしょう...?

ズグ...

トボッ

ボグッ

ボグッ

このまま貴女は
身も心もトロトロに蕩けて...

私の身体の一部に
生まれ変わるのよ...





じょ... 冗談じゃないわ!

ゲニユツ

早くここから 出してよっ!

キャット ダメじゃない 暴れちゃ...

ギョッ...

うふふ

お腹の中に キャットがいるなんて

なんだか 神秘的で 不思議な感じ♪

う...

グイッ..



聞こえる...

感じる...

キャットが中で
モゴモゴと動いているのと...

お腹の中で
苦しそうながらも
どこか感じている
キャットの悩ましい声...



私 変になってる...

普通ならありえない
このシチュエーションが

どうしようもなく
興奮するっ...



ギョウウ〜

はみ

はみ

ギムッ

どんどんキャットの声が
小さくなってきてる...

お腹がごろごろって
言ってる...

ギプ

あ...

本格的に
キャットが吸収されて
いるんだ...

ド
グ

ズ...

プッ

イッ

ギョウッ

...♡♡



キッ

ゴモッ

ドポッ

ゴッ

あ...っ!

子猫ちゃんが
どんどん吸収されて...

ダボッ

胸が...っ
大きく...!

ドポッ

あ...っ

あ...っ





見て...シエラ...

子猫ちゃんを
吸収したら...

こんなに
大きくなっちゃった...

たやっ

だーん...♡♡



んんっ...んんっ

ちゅっ

ちゅっ

やう さんやう
私 あの子猫ちゃんを
胸に抱き抱した時も
涙来るのよ

抱っ抱いもあの胸を
胸に抱き抱した時も
涙来るのよ



そんな所
紙めちやダメ!

シ、シエラ!

あぁっ!?

びゅん

びゅん

ダメよ!

びゅん

ペロ...

chu

chu

...見つけた...

もう...

シエラったり...

...



ステキよ キラ。

私 ますます
燃えてきちゃった

ね

もっと凄い事
してみない？



ふふ...

ずいっ...?

え!?



違うわ...

私が望んでいるのは
そういうことじゃなくて...

フッ

キヤッ

い いやいや
流石に丸呑みと
セックスを同時にやるのは
結構体力いるし...

それに貴女も少し
休んだほうがいいわよ...





ビクッ

ビクッ

ほら見て?
こんなに大きくなっちゃった

ほら 早く...

これでいい?

ズッ...

早く来て...

最高



私...

あー

あゝ

こんなの狂ってるっ

狂ってるのに
凄く体が熱いっ

ぱんっ

cock
男性器が…熱い…
今にも爆発しちやいそう…

だぱんっ

んっ

ぱんっ

ぱんっ

んっ

この頭から天に
昇らんとする
この快感…っ

何回経験しても
いいものだわあ…

だぱんっ



身も心も
ドロドロの
精液になってから…



思いっきり
だ
射精してあげるからね…







ど

ろ...

すっ

ふう...

貴女達
最高だったわ...
これは
お土産としてもらっていくわ

ぺろ...

貴女達は私の
身体の一部となって

ずっと一緒よ
ずうっと...



ショーは楽しめた
かしら 子猫ちゃん

あなたの“彼女”
とっても情熱的ね

私 気に入っちゃったわ

Pan!

しゅるっ

ぐぽっ

ぐぽっ

ぢゅぽっ

ぐぽ
ぐぽ

様子が変よ!?

ちょっとシエラ!!

あなた
どうしちゃったの!?

その娘
シエラっていうの？

その娘なら
私の魔法で
骨抜きよ

さて...

私の尻尾で
丸呑みにしてあげるわ

Gu
pa...



とっても美味しそうな
身体をしている
子猫ちゃんは







くわっ

あゝ

あゝ

あゝ

うん

ビクッ

ビクッ

ム

ム





ギュ

ゴッ

あ...

う...

グッ

尻尾の中は
気持ちいいかしら
子猫ちゃん？

ギョッ

私のお腹の中は...

もっと気持ち
いいわよ...

ギョッ

グン